

授業科目	中国語発展				単位	1		
履 修	選択	関連資格			ナンバリング	TO10505J		
開講年次	1	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP5-1			
担当教員	篠原 征子							
授業概要	<p>中国語発展では、「中国語入門」の基礎知識を学び終えた学生を対象に、勉強の継続性を考え、より一層高い講読力、聴取力及び会話力を養うことを教授する。</p> <p>中国語に対し関心を持ち、豊かな表現を楽しみながら語彙と文型の学習をする。</p> <p>この授業は遠隔授業として実施します。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<p>①基礎的な発音をクリアし、ピンインの表記を十分に使いこなせることができる。</p> <p>②中国語入門で習った文法を踏まえ強化し、基本文型を応用することができる。</p> <p>③日常的に使用される語彙や構文を増やすことができる。</p> <p>④実用性のある会話能力を培うことができる。</p>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	40	25	0	10	15	10	100	その他は学習態度や姿勢
知識・理解 (DP1-1)	20			10	15	10	55	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)	20	25					45	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
<p>基礎的な学力を完全に定着し、中国語の「聞く」「話す」「読む」「書く」の四つの能力をもっと高めることを期待する。</p> <p>授業で学んだ内容を、国際社会で人と自由に会話を交わせる能力を養成することができる。</p>				<p>発音記号「ピンイン」を習熟し、それを正確に表記して発音することができる。</p> <p>第6課～第13課で学んだ文法を理解し、それを活用して文章を書くことができる。</p> <p>授業で学習した内容を用いて、人と会話することができる。</p>				
授業計画								

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	テーマ:第1課～第5課の総合復習 学習内容:①四声の声調を正しく発音する。②ピンインの記号を正確に表記する。③前期で学習した基本的な文法について、自由に運用できるか、自己紹介できるか再度確認する。	シラバスを用いて授業全体の説明を行う。 発音編の発音復習を行う。 自己紹介する。	復習:自己紹介を練習する。 中国語入門の授業で学んだ基本文型を理解する。 予習:p.32～33 CDを聞き発音練習する。	60
2	テーマ:第6課 学習内容:1. 副詞「都」 2. 助動詞「想」 3. 反復疑問文	講義と会話の練習	復習:第6課の会話文を暗唱する。 予習:p.35の練習問題を解く。	60
3	テーマ:第6課の復習 学習内容:1. 暗記テスト 2. 作文練習 3. 練習問題の答え合わせ、注意点の解説を行う。	講義と応用練習	予習:p.38～39 CDを聞き発音練習する。	60
4	テーマ:第7課 学習内容:1. 前置詞「在」 2. 助動詞「能」と「会」	講義と会話の練習	復習:第7課の会話文を暗唱する。 予習:p.41の練習問題を解く。	60
5	テーマ:第7課の復習 学習内容:1. 暗記テスト 2. 作文練習 3. 練習問題の答え合わせ、注意点の解説を行う。	講義と応用練習	予習:p.42～43 CDを聞き発音練習する。	60
6	テーマ:第8課 学習内容:1. 年月日・曜日 2. 時間量 3. 助動詞「打算」と「要」	講義と会話の練習	復習:第8課の会話文を暗唱する。 予習:p.45の練習問題を解く。	60
7	テーマ:第8課の復習 学習内容:1. 暗記テスト 2. 作文練習 3. 練習問題の答え合わせ、注意点の解説を行う。	講義と応用練習	予習:p.46～47 CDを聞き発音練習する。	60
8	テーマ:第9課 学習内容:1. 動作の回数を表す「次」 2. 動作の順番を表す「先～然后～」 3. 二重目的語文	講義と会話の練習	復習:第9課の会話文を暗唱する。 予習:p.49の練習問題を解く。	60
9	テーマ:第9課の復習 学習内容:1. 暗記テスト 2. 作文練習 3. 練習問題の答え合わせ、注意点の解説を行う。	講義と応用練習	予習:p.52～53 CDを聞き発音練習する。	60
10	テーマ:第10課 学習内容:1. アスペクト助詞「着」 2. 動詞の重ね型 3. 程度副詞	講義と会話の練習	復習:第10課の会話文を暗唱する。 予習:p.55の練習問題を解く。	60
11	テーマ:第10課の復習 学習内容:1. 暗記テスト 2. 作文練習 3. 練習問題の答え合わせ、注意点の解説を行う。	講義と応用練習	予習:p.56～57 CDを聞き発音練習する。	60
12	テーマ:第11課 学習内容:1. 結果補語 2. 方向補語	講義と応用練習	復習:第11課の会話文の音読練習 予習:p.60～61 CDを聞き発音練習する。	60
13	テーマ:第12課 学習内容:1. 副詞「在」 2. 比較構文 3. 禁止表現	講義と応用練習	復習:第12課の会話文の音読練習 予習:p.66～67 CDを聞き発音練習する。	60
14	テーマ:第13課 学習内容:1. 方位詞 2. 変化の「了」 3「是～的」構文 4. 後期の総合まとめ	講義と応用練習	復習:第13課の会話文を音読する。 総合練習	90
15				
16				

17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	1. CDを使って、毎課の会話文の発音を予習すること。 2. 習った内容を反復練習すること。			
テキスト	『どンドン吸収中国語』(木村裕章・篠原征子・浅野雅樹 著 光生館)			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	東方中国語辞典(相原茂・荒川清秀・大川完三郎 著 東方書店)			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	1. 覚えた中国語を積極的に中国人に話してください。 2. 各種の中国語検定試験に積極的に参加してください。			
達成度評価に関するコメント	その他は授業貢献度で評価する。			

